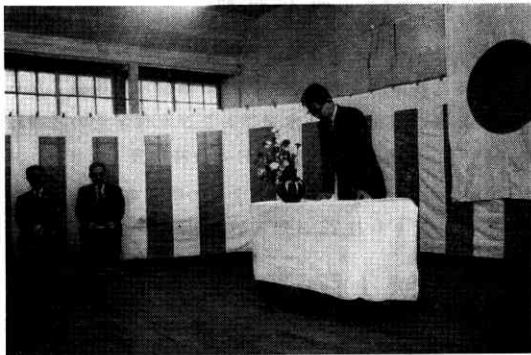


生研ニュース

☆新営試作工場完成☆

去る4月28日午前11時から本所の試作工場竣工式が麻布庁舎敷地内で行なわれた。同工場は本所の研究推進上重要な役目をもっているため、本所の東京移転（昭和37年）当時から、一刻も早い新営工事が望まれていたが、敷地の問題その他が解決されないまま、やむを得ず千葉の旧工場で業務を行っていたものである。このほど文部省、東大本部の各関係部、課のご理解あるご尽力と本所々長、工作委員会、営繕委員会ならびに工場移転委員会などの不断的努力によって、研究部に直結した新営工場が実現したのである。



竣工式々場における所長挨拶

当日は来賓として文部省、科学技術庁、千葉大学、物性研究所ならびに本部施設部、経理部の各関係係官、本所側としては工作、営繕、常務委員会の関係教官、試作工場、事務関係の職員など約100名が出席、新営工場隣接の既設建物内に設営された式場で、まず岡本本所々長の挨拶からはじまり、本部施設部長山崎三郎氏の経過報告がつづき、所長から工場の建設、運送などを担当した関係6社の各代表への感謝状授与で式典を終了した。終って来賓はじめ参加者が新営工場を見学、12時半から会場を本館大会議室に移し、披露宴を催し午後1時すぎ



工場見学中の参加者

散会した。

なお同工場は鉄骨鉄板平屋建約665m²で、敷地内東側地区にあり、研究部の注文に応じられるあらゆる工作、試作の新鋭機械を設備し、別に約159m²の木工場、工場長事務室を本工場に面した本館地階内に設置している。これによって今後本所研究活動の飛躍、発展がますます大きく期待されるのである。

☆受賞☆

◇第2部 井田富夫研究員は「斜流ポンプの特性に関する研究」に対し、日本機械学会賞を受け、4月1日機械学会総会の席上賞状と副賞を贈られた。

◇第3部 沢井善三郎教授は日本溶接協会車輛部会15周年式典において「車輛溶接、特に抵抗溶接に関して、長年指導を行ない、また点溶接作業標準（JIS）の制定について委員長として貢献した」ことに対し、4月21日同学会から感謝状を授与された。

☆講演☆

◇助教授 柴田 碧、ほか3名「部分境界、分岐を有する梁の振動特性計算法」日本機械学会第42期通常総会学術講演会（1965. 4. 1）

◇助教授 川井忠彦、助手 吉村信敏「溶接構造物の残留応力および変形に関する研究」（第2, 3報）溶接学会全国大会、東京工業大学において（1965. 4. 2）

◇助教授 植村恒義、助手 伊藤寛治、助手 北原時雄 技官 金沢和夫、日本光学工業KK 高須芳雄、吉田庄一郎、浜 実「超高速カメラの試作研究」（第9報）—MLD-4型カメラ及びMLD-7型カメラの製作—：第12回応用物理学関係連合講演会、早稲田大学理工学部において（1965. 4. 6）

◇助教授 植村恒義、助手 伊藤寛治、助手 北原時雄 日本光学工業KK 高須芳雄、吉田庄一郎、浜 実「超高速カメラの試作研究」（第10報）—MLD-4型カメラ用超高速小型タービンの開発—：第12回応用物理学関係連合講演会、早稲田大学理工学部において（同上）

◇助教授 植村恒義、技官 山本芳孝、大学院学生 宮崎俊行、日本電気KK基礎研究所 林 一雄、猪脇秀一、丸山光弘「高速度写真によるルビーレーザ加工機構の解析」（第2報）：第12回応用物理学関係連合講演会、早稲田大学理工学部において（同上）

◇助教授 植村恒義、技官 山本芳孝、三菱金属鋳造大井工場 中村裕道、永岡義雄「高速度写真による金属切削機構の解析研究」（第3報）：第12回応用物理学関係連合講演会、早稲田大学理工学部において（同上）

◇助教授 植村恒義、技官 田中勝也、技官 金沢和夫、

喜久里 豊「ロケットの光学的追跡に関する研究」(第12報): 第12回応用物理学関係連合講演会, 早稲田大学理工学部において(同上)

◇助教授 植村恒義, 技官 山本芳孝, 大学院学生 宮崎俊行, 日本電気KK基礎研究所 林 一雄, 猪脇秀一, 丸山光弘「高速度写真によるルビーレーザー加工機工の解析研究」(第1報): 昭和40年度精機学会春季大会, 工学院大学において(1965. 4. 7)

◇助教授 植村恒義, 大学院学生 吉沢 徹「超高速回転体に関する研究」(第3報): 昭和40年度精機学会春季大会, 工学院大学において(1965. 4. 8)

◇助教授 植村恒義, 技官 田中勝也, 技官 金沢和夫, 技術員 喜久里 豊「ロケットの光学的追跡に関する研究」(第7報): 昭和40年度精機学会春季大会, 工学院大学において(1965. 4. 8)

◇助教授 植村恒義, 技官 山本芳孝, 三菱金属鋁業KK 中村裕道, 永岡義雄「高速度写真による金属切削機構の解析研究」(第4報): 昭和40年度精機学会春季大会, 工学院大学において(1965. 4. 9)

◇教授 竹中規雄, 研究生 若林 忠「超硬工具の境界摩耗に関する研究」(第1報)昭和40年度精機学会春季大会学術講演会(1965. 4. 9)

◇助教授 明石和夫, 技官 鈴木鉄也「窒化ホウ素の製造」電気化学協会第32回学術講演会, 東京国立教育会館において(1965. 4. 15)

☆寄 稿☆

◇工学部 教授(研究員) 藤井澄二, 助教授 柴田 碧「機器, 配管系の耐震設計研究の状況」原子力学会誌 7, 1, p. 34~36 (1965. 1)

◇教授 江上一郎, 講師 明石和夫, 技官 鈴木鉄也「マグネシウムの特種電解製錬法に関する研究」(第5, 6報)日本鋁業会誌 81, No. 922 (1965. 3)

◇講師 明石和夫「溶融塩電解法によるボロンの製造」日本鋁業会誌 81, No. 922 (1965. 3)

◇教授 菊池真一, 元菊池研究室員 吉永忠司 研究生 簡 永川「高速回転塗布機の試作, テトラゾ化合物などの感光度測定法への応用」日本印刷学会論文集 8, No. 20, p. 32 (1965. 4)

☆海外渡航☆

第5部 井口昌平助教授は, フランス・パリにおいて開催される「ユネスコ水文学10年計画調整理事会」ならびに同会議に関連する「水文学および水理学上の諸問題について」の研究連絡のため日本政府代表として, 5月22日出発し, フランス・ベルギー・西ドイツ・スイス・セイロンを回り6月22日帰国の予定。

生研ニュース

筆 者 紹 介

◇田宮 真 教授 工博 専攻 船体運動学
◇坪井 善勝 教授 工博 専攻 建築構造学
◇末永 保美 研究嘱託 工博 専攻 建築構造学
◇大井光四郎 教授 工博 専攻 材料力学
◇高橋 幸伯 助教授 工博 専攻 船体構造学
◇小畑 和彦 助手 専攻 同上

◇佐野 謙一 大学院学生 専攻 船体構造学
◇能勢 義昭 技術員 専攻 同上
◇沢井善三郎 教授 工博 専攻 電力機器学
◇森 浩一 北辰電気KK(元大学院学生)
◇上村 昌司 KK日立製作所(元研究補助員)

出版委員

出版委員長 菊池 真一 委 員
委 員 成瀬 文雄
富永 五郎
水町 長生
*高橋 幸伯

佐藤 寿芳
*藤井 陽一
安田 靖彦
西川 精一
後藤 信行

委 員 早野 茂夫
石井 聖光
越 正毅
*印当番委員

専門委員 星野 昌一
川井 忠彦
編集室 水野 晴明

第17巻 第6号

生 産 研 究

(本誌は生産技術研究所の研究報告誌として, 毎月1回発行する)

1965年6月1日発行

印刷所 三美印刷株式会社
東京都荒川区日暮里町8-93

発行所 東京大学生産技術研究所
東京都港区麻布新電土町10
電話(402)6231(代表)
千葉実験場 千葉市弥生町1
電話千葉(51)8311(代表)

頒価 90 円

編集者 菊池 真 一
発行者 岡 本 舜 三